

花泥棒は 窃盗であり 犯罪です

柏ビレジ緑地協定代表委員会
委員長 柴田 豊
柏ビレジ自治会 防犯部
防犯部長 浮田 隆之

大変残念な事に、2月21日(火)の昼前から夕方にかけ、近隣公園前の一番左のフラワーポットに植えられていたストックの花×4株(白、ピンク、赤紫×2)が株ごと抜き取られ、持ち去られてしまったのです。発見者は、奇しくも昨年10月16日にフラワーポットに花を植えて頂いたボランティアの女性です。

実は、これは緑地委員会にとって初めての事ではありませんので(※)、22日午後、花野井交番に出向いてこの一件を伝え、夕方、担当の警官に現場を見て頂きました。

交番は複数の警官による交代制ですので、**互いに今回の情報を共有するための文書を作成し、今後、近隣公園周辺のパトロールを強化する**との事でした。また金額としては僅かですが、被害届けは出しませんでしたが、これが続くようだと提出します。緑地委員会はこの一件を重く考え、自治会防犯部にも伝え、連名でこの一文を皆様に回覧させて頂く事に致しました。

(※) 平成27年(2015年)5月、同じ近隣公園のフラワーポットで、株ごとの花の持ち去りが2件発生しました。ただこの時は、これを皆様にお伝えしたのが同年11月の「緑地広報」紙上であり、しかも僅か4行ということで、扱いが小さく、時期を逃しており、注意喚起にはつながらなかったかも知れません。



中央のストックの花(4株)が ごっそり抜かれて
持ち去られました。

(被害を受けた一番左のフラワーポット)

2023年2月22日 撮影



これは本来の姿です。
(中央のフラワーポット)
2023年2月23日 撮影